

海外派遣留学生
留学報告書

ニュージーランド・オークランド大学

学部学科・研究科専攻	国際学部国際学科		留学時学年	1 年
留 学 先	国	ニュージーランド	大学/機関	オークランド大学
期 間	2025年2月8日 ~ 2025年3月9日			
	短期		計1ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名（受講科目・複数可）

- ・授業時間数：1日に2時間授業が2回。平日のみ。
- ・科 目 名：General English

時 間	月	火	水	木	金	土	日
8:15~10:15	○	○	○	○	○	Free	Free
10:30~12:30	○	○	○	○	○	Free	Free
12:30~	Free	Free	Free	Free	Free	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

- （クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）
クラス人数 20 名（日本人 19 名、コロンビア人 1 名）
担当教員はニュージーランド在住の先生。
2～4 人のペアを作って授業を行う。
毎週金曜日にペアやグループでプレゼンテーションを行う。
使用教材は学校から貸し出され、一部を使用して文法の勉強を行う。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

- ・ホストファミリーとショッピングモールにお出かけ、親戚を招いてホームパーティなど。
- ・オークランドのアクティビティへの参加（ラフティングやホエールウォッチング）
- ・遊園地や近くの島（ワイヘキ島）に遠出

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

クラスのフロアのコーヒーマシーン(様々な種類の飲み物が飲めます)。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋：1部屋____1人で使用

様子：退職後のホストファザーとホストマザー。日本人の学生が隣の部屋に在住。

朝は自分でシリアルやフルーツを食べ、ホストファザーが学校に行くためにフェリーターミナルまで送ってくれます。夜ご飯はホストマザーが作ってくれた食事をみんなで食べます。休日は親戚や娘さん、友達が遊びにきます。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：

毎日学校までフェリーで登校をすることは、これから一生体験できない貴重な経験になりました。授業では、英語を話せるようになりたいという意欲を持っている学生が多く、同じ考えを持つ友達が多くできました。また、ホエールウォッチングやラフティングなどの、様々なオークランドのアクティビティが体験できたことがとても楽しかったです。

● 苦労したこと：

ホストファミリーがフィリピン出身だったため、初めは聞き取るのがとても難しかったです。学校が家から遠く、毎朝5時に起きて6時に出発をしていたことが大変でした。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上：

生徒のほとんどが日本人であるため、周りが日本人ではないの比べると、大きな語学力の向上とはならなかったものの、意欲のある学生が多く、学内では英語を使用し、ホストファミリーとも話していたため、日常生活に困らないくらいの語学力は身についたと感じた。

2) 専門知識の向上：

留学に行く前と比べて、現地の人たちが使っている自然な文法を学ぶことができた。教科書では学べない力を身につけることができた。

3) 自己成長など

ニュージーランドで生活が大きく変わり、自己管理能力が身についたと感じる。また、日本との生活の違いに多くの知らないことがある中で、進んで新しいことに挑戦する意欲が身についた。さらに、自分が今何をすべきか状況を判断して動く行動力が身についたと感じた。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

授業はしっかりと聞き、積極的に授業を受けた方が自分の語学力の向上につながります。学校終わりや休日は、ずっと家で過ごすのではなく、たくさん出かけた方がいいです。特に休日は、ホストファミリーと出かけたり、そのような予定がなければアクティビティに参加したりするといいと思います。必ず忘れられない思い出になります。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額（当時の日本円）
渡航費（旅行会社に支払った経費）	850000
授業料以外の諸経費（教材費・課外活動・保険料等）	60000
私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）	50000
現地からの奨学金がある場合	0
お土産代や個人的な買い物	50000
その他（ ）	0
留学に関する費用の総額	1010000

